

平成30年度 東京都薬務課 薬事調査
(2) ジェネリック医薬品（後発医薬品）の利用に関する調査

◆記入に当たってのご注意

- この調査票は、貴施設の**医師の方が**ご記入ください。
- 該当する○又は□にチェックを、空欄にはご記入をお願いします。
- 現在又は直近の時期の状況をご記入ください。
- 以下のURLから、ウェブサイト上にてご回答をお願いします。ウェブサイト上からの回答が難しい場合は、本調査票（書面）にご記入いただくか、調査票のPDFファイル（下記URLに掲載）にご記入いただき、記入済みの調査票をファクシミリ（FAX03-5388-1434）により、又は、メールに添付（薬務課メールアドレス S0000607@section.metro.tokyo.jp メールを送付いただく際は、件名に「薬事調査」の語句を含めてください。）してご提出いただいてもかまいません。

URL : <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kenkou/iyaku/sonota/yakujichousa.html>

- 平成30年（2018年）11月9日（金曜日）までにご回答ください。

◆基本情報1

回答日	平成30年 月 日
-----	---------------------

◆基本情報2（ご記入者について） ※当項目の記載は任意です。

病院名		
所在地	〒 東京都	
氏名		
連絡先	電話	FAX
	E-mail アドレス :	

ジェネリック医薬品（後発医薬品）の利用に関する調査

- 【問 1】 ご回答いただく先生の診療科を記入してください。
複数科の場合は、すべて記入してください。

- 【問 2】 先発医薬品に限定して処方していますか

1 はい 2 いいえ

- 【問 3】 ジェネリック医薬品への不信感についてお尋ねします。

- (1) ジェネリック医薬品に不信感がありますか。

1 ある 2 どちらかというところ 3 どちらともいえない
4 どちらかというところ 5 ない

- (2) ((1)で「ない」以外 回答した方) 不信感がある場合、不信感を持った原因や理由等をお聞かせください。

- 【問 4】 一般名処方について、お尋ねします。

- (1) 一般名処方をしていますか

1 毎回している
2 ほぼしている
3 患者によりしている
4 あまりしない
5 ほとんどしない
6 その他 (_____)

(2) 「一般名処方をしていない場合」について、その理由を教えてください。

(例) ・患者が先発品を好む ・後発品を信頼していない

・〇〇（疾患名等）の患者には、先発医薬品の方が適していると考え

(3) 特定の薬効群について一般名処方をしていない場合、その薬効群とその理由を教えてください。

【問5】 ジェネリック医薬品への変更によるコントロール不良の症例等についてお尋ねします。

(1) 先発医薬品からジェネリック医薬品への変更により、コントロール不良となった症例の経験がありますか。

1 経験したことがある 2 経験したことがない

(2) ((1)で「経験したことがある」と回答した方) 具体的な症例について教えてください。

(例) 先発医薬品〇〇の降圧剤〇mg から、ジェネリック医薬品〇〇にかえたところ、
血圧コントロールが不良となった。

【問6】 ジェネリック医薬品への変更によるアレルギー反応や副作用の症例等についてお尋ねします。

(1) 先発医薬品からジェネリック医薬品への変更に起因すると思われるアレルギー反応や副作用が現れた症例の経験がありますか

- 1 経験したことがある 2 経験したことがない

(2) ((1)で「経験したことがある」と回答した方) 具体的な症例について教えてください
(例) 小児の患者さんで先発医薬品からジェネリックに変更したところ、××のアレルギー反応が生じた。

【問7】 ジェネリック医薬品による症例についてお尋ねします。

(1) ジェネリック医薬品により、コントロールが良くなった症例の経験がありますか。

- 1 経験したことがある 2 経験したことがない

(2) ((1)で「ある」と回答した方) 具体的な症例を教えてください。

(例) 小児患者で錠剤径が小さいジェネリックに変更したところ、コンプライアンスが向上した。

【問 8】 ジェネリック医薬品の情報入手等についてお尋ねします。

(1) ジェネリック医薬品について、調べるがありますか。

- 1 調べるがよくある
- 2 調べるがたまにある
- 3 調べるがほとんどない
- 4 調べるがない
- 5 その他 ()

(2) ((1)で「調べるがない」以外を回答した方) ジェネリック医薬品を調べる場合、どのような内容ですか。(複数回答)

- 1 添加物について
- 2 原薬の製造国
- 3 薬物動態の先発薬との同等性
- 4 製剤の溶出性
- 5 味・大きさ
- 6 その他 ()

(3) ジェネリックの情報入手先として、最も利用しているものは何ですか。

- 1 医薬品医療機器情報配信サービス (PMDA メディナビ)
- 2 厚生労働省の「ジェネリック医薬品品質情報検討会」ホームページ
- 3 東京都薬剤師会のホームページ「後発医薬品比較サイト」
- 4 日本ジェネリック製薬協会の情報提供システム
- 5 製薬企業のホームページ
- 6 製薬企業のMR
- 7 卸売業者のホームページ
- 8 卸売業者のMS
- 9 都道府県医師会・地域医師会
- 10 近隣の保険薬局
- 11 その他 ()

【問 9】 「ジェネリック医薬品比較サイト」についてお尋ねします。

(1) 東京都薬剤師会の「ジェネリック医薬品比較サイト」を知っていますか。

- 1 知っている
- 2 聞いたことがあるが内容までは知らない
- 3 知らない

(2) 「ジェネリック医薬品比較サイト」(東京都薬剤師会)を利用していますか。

- 1 よく利用している 2 時々利用する 3 利用したことがない
4 その他 (_____)

【問10】 現在、国では、ジェネリック医薬品の使用促進の取組を進め、使用割合80%を目標としているところですが、東京都は平成30年2月時点で68.1%、全国44位となっています。東京都内でジェネリック医薬品の使用が進展しない理由について、先生のお考えをお聞かせください。

【本調査に関するお問合せ先】

〒163-8001

東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第一本庁舎30階 北側

東京都 福祉保健局 健康安全部 薬務課 薬事調整担当

電話番号：03(5320)4511 FAX：03(5388)1434

E-mail アドレス：S0000607@section.metro.tokyo.jp